

様式第5-(イ)-②

中小企業信用保険法第2条第5項

第5号の規定による認定申請書(イ-②)

申請書を提出する日

令和 2年 3月 3日

記入例

例

主たる業種として日本料理店(セーフティネット保証5号指定業種)を営み、その他に野菜漬物製造業(指定業種ではない)を営んでいる場合

日本標準産業分類(平成25年改訂)の細分類業種名を記載する

申請者

住 所 那須塩原市共墾社108-2

名 称 株式会社なすしおばら

代表者名 代表取締役 商工 太郎

印

新型コロナウイルス感染症の影響

私は、日本料理店(注2)を営んでいるが、下記のとおり、による売上高の減少(注3)が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

影響が拡大してから“3か月”経っていない時点では…

例3月中の申請:令和2年2月の実績+令和2年3~4月の見込
※2月の売上実績が前年比5%以上減少している

例4月中の申請:令和2年2~3月の実績+令和2年4月の見込
※2~3月の売上実績が前年比5%以上減少している

いずれも5%以上減少していること

の減少率	10	%
率	15	%

A: 申込時点における最近3か月間の売上高等

主たる業種の売上高等 7,200,000 円

全体の売上高等 8,500,000 円

B: Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等

例3月中の申請:平成31年2月~4月の売上

例4月中の申請:平成31年2月~4月の売上

主たる業種の売上高等 8,000,000 円

全体の売上高等 10,000,000 円

(注1)本様式は、主たる事業(最近1年間の売上高等が最も大きい事業)が属する業種(主たる業種)が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者(申請者)の業種が認定基準を満たす場合に使用する。

営んでいるすべての業種の合計

(注2)主たる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。

(注3)「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている場合は、必ずその旨も記載する。

(留意事項)

①本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

②市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注)本認定書の有効期間:令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

那須塩原市長 渡辺 美知太郎

【本庁(黒磯)・西那須野支所・塩原支所】扱い